第７６回福島県総合スポーツ大会会長あいさつ

第７６回福島県総合スポーツ大会

会　長　北村清士

　第７６回福島県総合スポーツ大会が、多数の選手・監督・役員の参加のもと、県内２３市町村において開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

　本大会は、今年度より福島県総合スポーツ大会へと名称を変更しますが、これまでの伝統を引き継ぎ、県民総参加のスポーツ大会として、本県スポーツの振興と文化の発展に寄与するとともに、スポーツをとおして県民の生活をより明るく豊かにしようとする趣旨のもと開催されます。

昨年度は、３年振りに国民体育大会・東北総合体育大会の選手選考会、スポーツ少年団体育大会、県民スポーツ大会の３本柱全ての大会を新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら開催することができました。これも、各団体の皆様が困難の中にあっても、本県スポーツの振興はもとより、生涯にわたって豊かなスポーツライフを創造できる社会の実現に向けて工夫を重ね努力し続けてこられた賜物であり、我々は必ずコロナ禍を乗り越え日常を取り戻すことができると確信しております。

どうか、選手の皆様には、フェアプレーの精神の則り、日頃鍛えた力と技を存分に発揮されますとともに、スポーツを通して仲間との絆をより一層深められますことを期待いたします。

　終わりに、大会の開催準備・運営に御尽力いただきました関係の皆様に心から感謝を申し上げ、あいさつといたします。